

「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」(若手研究者大航海プログラム)による  
海外派遣  
海外フィールド研究を中心とした国際防災実践科学の戦略的推進と若手人材育成  
(京都大学防災研究所)

平成 24 年 5 月 25 日  
研究・教育委員会  
若手育成ワーキンググループ

防災研究所では、日本学術振興会(JSPS)によって平成 21 年度に公募された標記プログラムに応募し採択されました。平成 22 年 3 月から平成 25 年 2 月までの 3 年間に、約 90 名の若手研究者等(助教以下、ポスドク、大学院生、学部学生)を海外に派遣します。

平成 22~24 年度については、以下のように募集しますので、希望者は、各研究分野・研究領域(研究室)の教授・准教授などと相談し派遣受入れ先の合意も得た上で、海外派遣申請書(添付別紙)に必要事項を記入して提出してください。研究グループ・研究部門・研究センターなどにおかれては、若手派遣の戦略的・計画的実施や、担当授業科目などにおける海外のフィールドでの少人数教育などにもご活用ください。

先方機関、先方受入担当者との調整に時間もかかることかと思しますので、下記のように何回かに分けて募集致します。

毎回の締め切りまでに提出された海外派遣申請書は、研究・教育委員会若手育成ワーキンググループにより構成する選考委員会で審議の後、採否を決定致し直ちに申請者に通知致します。もし申請が採択されなかった場合でも日程や内容を適宜修正して再度申請していただくことができます。

京都大学及び防災研究所は、今後もさらに国際的な活動を高めていく方針ですので、若い前途ある方々が海外で良い経験を積まれることを支援して参ります。どうぞ奮って応募してください。

## 1. 応募資格

以下の(1)~(4)いずれかに該当すること。

- (1) 防災研究所の専任教員(助教)。
- (2) 防災研究所に雇用されている任期付きの助教やポスドク研究員。  
ただし、外部資金(運営費・寄附金以外)により雇用されている特定教員・研究員は、財源となる研究費の制約により本プログラムによる海外派遣が困難な場合がありますので、ご了承ください。
- (3) 防災研究所の協力講座に配置されている大学院生(博士後期課程・修士課程)  
または学部学生(大学院進学が決定している者)。
- (4) 防災研究所の専任教員(教授・准教授)で、海外での研究指導や授業科目のために若手研究者や学生(学部学生でも良い)を1人~数人引率する。  
これらに該当しない場合でも、選考委員会で認めることがあるので、応募してください。

## 2. 派遣先

このプログラムでは、平成 22 年度は後掲の 表-1 のような大学・研究機関等を候補派遣先として挙げています。これらは、プログラム申請時に所内から希望のあった派遣先です。これら以外にも、所内から希望のあった派遣先で平成 23、24 年度に派遣を想定している大学・研究機関等があり、それらは表-2、表-3 に列挙しています。表-2、表-3 に記載された派遣先に、平成 22 年度に前倒しで派遣することも可能です。

表-1～表-3 に記載されたもの以外であっても、派遣提案を受け付け、優れた派遣計画であれば選考委員会で審議し、採用致します。

なお、表中の「受入研究者名」は例示であり、派遣計画に応じた受入担当者を選定して下さい。また、先方の受入担当者の都合（長期出張や転勤）、先方国の政情不安などにより、一旦採択されても今年度中に派遣が難しい場合には派遣を延期したり、派遣先を変更したりすることもあり得ますのでご留意下さい。本プログラムとしてもできるだけ柔軟に対応致します。

## 3. 派遣期間

10 日～365 日の間で適宜御提案ください(平成 24 年度派遣分は、2 月末まで最長 334 日)。表-1～表-3 に記載されている派遣者の身分、人数、派遣期間はあくまで目安です。

なお、当該年度の派遣人数、派遣日数などを勘案して、派遣期間の短縮を採択決定の際にお願いすることがあります。

## 4. 申請方法

末尾に添付した海外派遣申請書に記入の上、下記あて電子メールで提出して下さい。

提出先： 研究・教育委員会 若手育成ワーキンググループ  
若手派遣担当係 wakate-haken@ars.gcoe.kyoto-u.ac.jp  
申請受付担当者：フローランス・ラウルナ  
電話：0774-38-4655  
FAX：0774-38-4642（GCOE-ARS 事務室共用）

※ お問い合わせは上記提出先メールアドレス宛にお願いします。

※ 日本語・英語・フランス語などに対応できます。

## 5. 申請期間

以下のように毎年度何回かに分けて募集致します。

平成 22 年度中出発分（平成 23 年 3 月 31 日までに出発する分）

- 第 1 回募集 受付期間 6 月 7 日（月）～6 月 21 日（月）
- 第 2 回募集 受付期間 7 月 16 日（金）～7 月 30 日（金）
- 第 3 回募集 受付期間 9 月 1 日（水）～9 月 15 日（水）
- 第 4 回募集・受付期間 11 月 1 日（月）～15 日（月）

平成 23 年度中出発分（平成 23 年 4 月 1 日と平成 24 年 3 月 31 日の間に出発する分）

- 第 1 回募集受付期間平成 23 年 1 月 17 日（月）～28 日（金）
- 第 2 回募集受付期間平成 23 年 3 月 25 日（金）～4 月 11 日（月）
- 第 3 回募集受付期間平成 23 年 6 月 13 日（月）～27 日（月）
- 第 4 回募集受付期間平成 23 年 9 月 16 日（木）～30 日（金）

**平成24年度中出発・帰国分（平成24年4月1日以後に出発する分）予告  
（平成25年2月末までに必ず帰国すること）**

- 第1回募集 受付期間 平成23年12月15日（木）～平成24年1月30日（月）  
第2回募集 受付期間 平成24年4月5日（木）～4月26日（木）  
第3回募集 受付期間 平成24年6月1日（金）～6月18日（月）

**6. 支給される経費について**

本プログラムの経費により、以下のものを支給します。ただし、予算の制約によって減額や一部自己負担をお願いすることがあります。

- (1) 渡航費： 往復の航空券（エコノミーディスカウント）。  
（航空券の手配は各自お願いします。手配が必要な場合はご相談下さい。）  
(2) 滞在費： 宿泊費・日当を定額で支給（身分に応じて金額は異なります）。  
（長期滞在の場合は、在外研究派遣と同様、減額されることがあります。）

※出張に伴う研究活動経費（レンタカー代や物品購入等）は各研究室の自主財源（運営費や寄附金）で補填して下さい。

※ビザなどの取得に関わる経費、派遣先に対する授業料・研修料等は支給できません。各自でお支払い下さい。

**7. 保険等について**

渡航にあたっての個人の保険は各自かけてください（自己負担）。ただし、海外でのトラブル時にサポートしてくれる日本アイラックによる「緊急事故支援システム」が防災研究所の教員、研究員、学生等に適用されるように手続き中ですので、出発前にこれの手続きも併せてして下さい。なお、理学研究科、工学研究科はすでに加入済みですので、それらの研究科に所属する大学院生は各研究科の方法に従ってその適用を受けて下さい。